

## 新型気動車の紀勢本線・参宮線での運用開始、および ミャンマー鉄道省への車両譲渡について

当社では、より一層の安全性とサービス向上を図るべく、新型気動車（キハ25形2次車）52両の製作を進めてきました。高山本線、太多線で昨年12月からこの新型気動車の運用を開始していましたが、このたび、紀勢本線、参宮線での運用開始日が決まりました。

また、この新型気動車との置き換えにより今年度に廃車を予定していた普通気動車について、昨年度に引き続き、ミャンマー鉄道省からの要請を受け、譲渡を行います。なお、昨年度に譲渡した車両は、5月にミャンマーに到着し、運用する上で必要な改造工事を行い、7月から一部の車両で運転を開始しています。

### 1. 新型気動車（キハ25形2次車）の紀勢本線・参宮線での運用開始

- ・運用開始日：平成27年8月1日（土）  
※キハ25形2次車の特徴は別紙参照

### 2. ミャンマー鉄道省への車両譲渡

- ・譲渡車両：キハ40系41両、キハ11形15両 計56両  
※高山本線、太多線、紀勢本線、参宮線等で使用してきた気動車
- ・譲渡時期：平成27年6月29日に譲渡契約を締結し、順次引き渡し作業を進めております。

#### 【参考】過去のミャンマー鉄道省への車両譲渡

平成27年3月17日に譲渡契約を締結し、キハ40系12両、キハ11形16両の計28両を譲渡



船積み風景



キハ40系運用開始記念式典風景（ミャンマー）

# キハ25形2次車の特徴

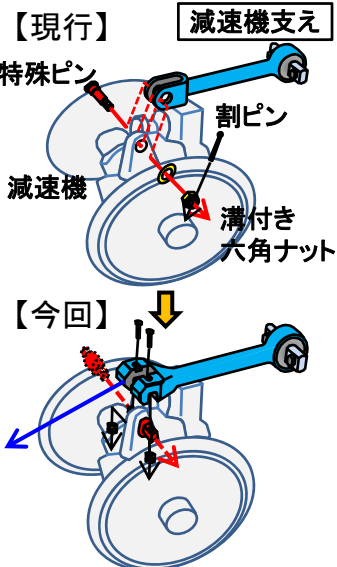
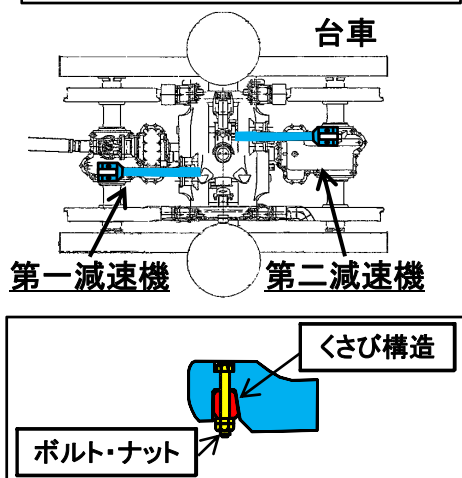
別紙

## 振動検知装置の搭載



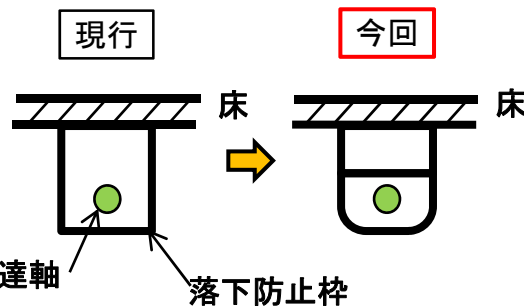
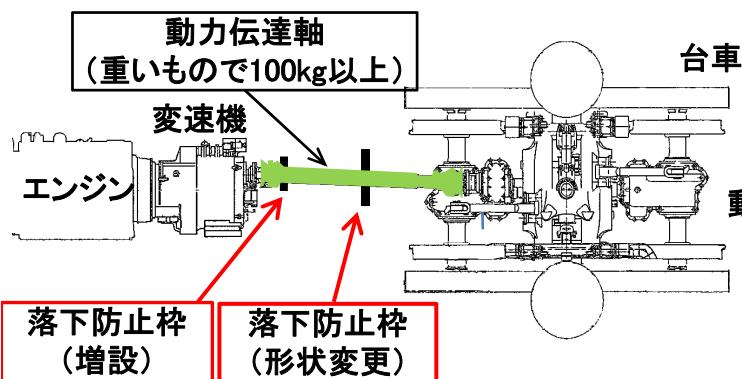
- ・東海道新幹線のN700Aに搭載している台車振動検知システムをベースとした装置
- ・台車等の状態を常時監視し、故障を軽微なうちに検知して運転台等に表示
- ・在来線車両として初めて搭載

## 減速機支え構造の変更



- ・くさび構造で保持した上で、緩みにくいボルト・ナット2箇所確実に固定する構造に変更

## 動力伝達軸落下防止柵の強化



- ・落下防止柵を増設
- ・落下防止柵を異常時の動力伝達軸の動きを抑制できる形状に変更

## 鹿衝撃緩和装置の搭載



- ・分割併合が可能な形状
- ・今回の新製車両より標準搭載

## 客室内



- (その他)
- ・車イス対応トイレ、車イススペースなどのバリアフリー設備を充実